

## ⑯公開実用新案公報 (U)

昭54—99241

⑯Int. Cl.<sup>2</sup>B 60 H 3/00  
F 24 F 13/06 //  
B 60 N 1/00

識別記号 ⑯日本分類

80 K 4  
90 A 123  
80 B 6

庁内整理番号

6968—3L  
6968—3L  
7438—3B

⑯公開 昭和54年(1979)7月13日

審査請求 未請求

(全 1 頁)

⑯自動車のクツシヨンにおける涼風、温風を出  
す背もたれ三重県北牟婁郡海山町船津1531  
の4

⑯実願 昭52—174627

⑯出願人 高橋三晴

⑯出願 昭52(1977)12月25日

三重県北牟婁郡海山町船津1531  
の4

⑯考案者 高橋三晴

⑯代理人 弁理士 今村幸雄

## ⑯実用新案登録請求の範囲

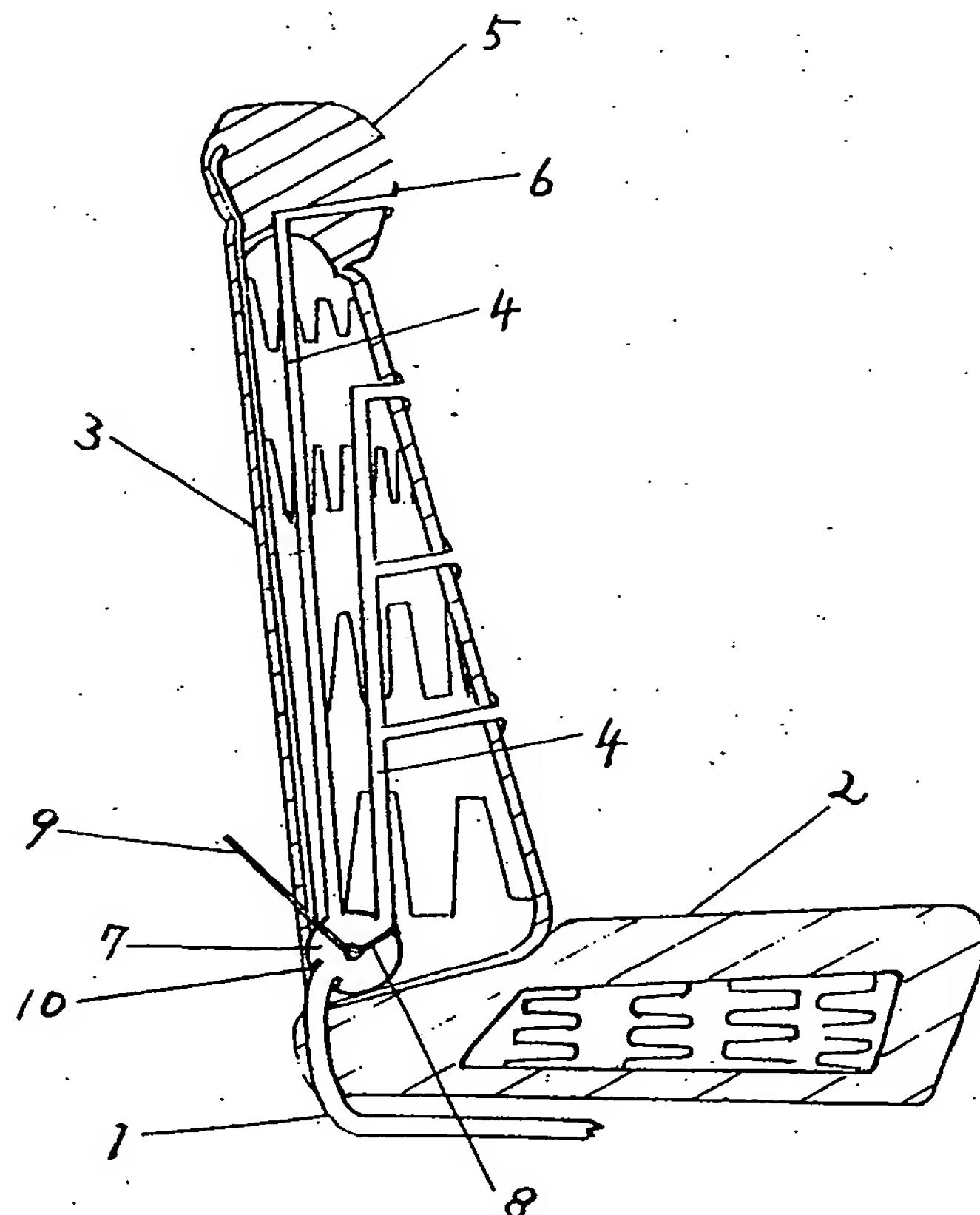
運転手席下方のガイドチューブ1を折曲せしめ  
座席シートを通貫せしめたる後、背もたれ3の下  
部において二本のチューブ4に分岐せしめて背も  
たれ中に立て、二本の中、一方は背もたれの上部  
から運転手の背筋へかけて更に二本乃至三本に  
再分岐せしめて切曲し背もたれの前面に開口せし  
めてノズルとし、他の一方はヘッドレストの内部  
まで達せしめたる後、前面に開口せしめてノズル  
とし、ノズルの開口部分にはいずれも扁平な縁部

を有せしめるものとし、ガイドチューブ1とそれ  
より二本に分岐せるチューブ4との連結部に切換  
レバー7を装着したる、自動車のクツシヨンにお  
ける涼風、温風を吹きつける背もたれ。

## 図面の簡単な説明

図面は本考案の側面中央縦断面を示すものであ  
る。

1……ガイドチューブ、4……ガイドチューブ  
より分岐せられた二本のチューブ、7……切換レ  
バー。





(3.000円)

実用新案登録用

昭和52年12月25日

特許庁長官 熊谷謙二殿

## 1、考案の名称

自動車のクツシヨンにおける「ヨウカ」、「カク」、「タツ」をもたらす

## 2、考案者

実用新案登録出願人と同じ

## 3、実用新案登録出願人

三重県北牟婁郡海山町新津1531の4  
ミエケンキタムロ郡ミヤマタヨウナン氏名 高橋三郎  
タカハシミツラ

## 4、代理人 郵便番号 515

住所 三重県松阪市殿町1383 電話0598-2-2520

氏名 6544 金理士 今村 幸雄  
キンリス イムラ キンイチ

## 5、添付書類の目録

(1) 明細書	1通
(2) 図面	1通
(3) 願書副本	1通
(4) 委任状	1通

52 174627 /

52 174627 /

⑫公開実用新案公報 (U)

昭54—99241

⑤ Int. Cl. 2  
B 60 H 3/00  
F 24 F 13/06 //  
B 60 N 1/00

識別記号 ⑤2 日本分類  
80 K 4  
90 A 123  
80 B 6

厅内整理番号  
6968-3L  
6968-3L  
7438-3B

③公開 昭和54年(1979)7月13日

(全 1 頁)

⑤自動車のクッションにおける涼風、温風を出す背もたれ

三重県北牟婁郡海山町船津1531  
の4

②1実願 昭52-174627  
②2出願 昭52(1977)12月25日  
②3考案者 高橋三晴

⑦出願人 高橋三晴

三重県北牟婁郡海山町船津1531  
の4

⑦代理人 弁理士 今村幸雄

## ⑤実用新案登録請求の範囲

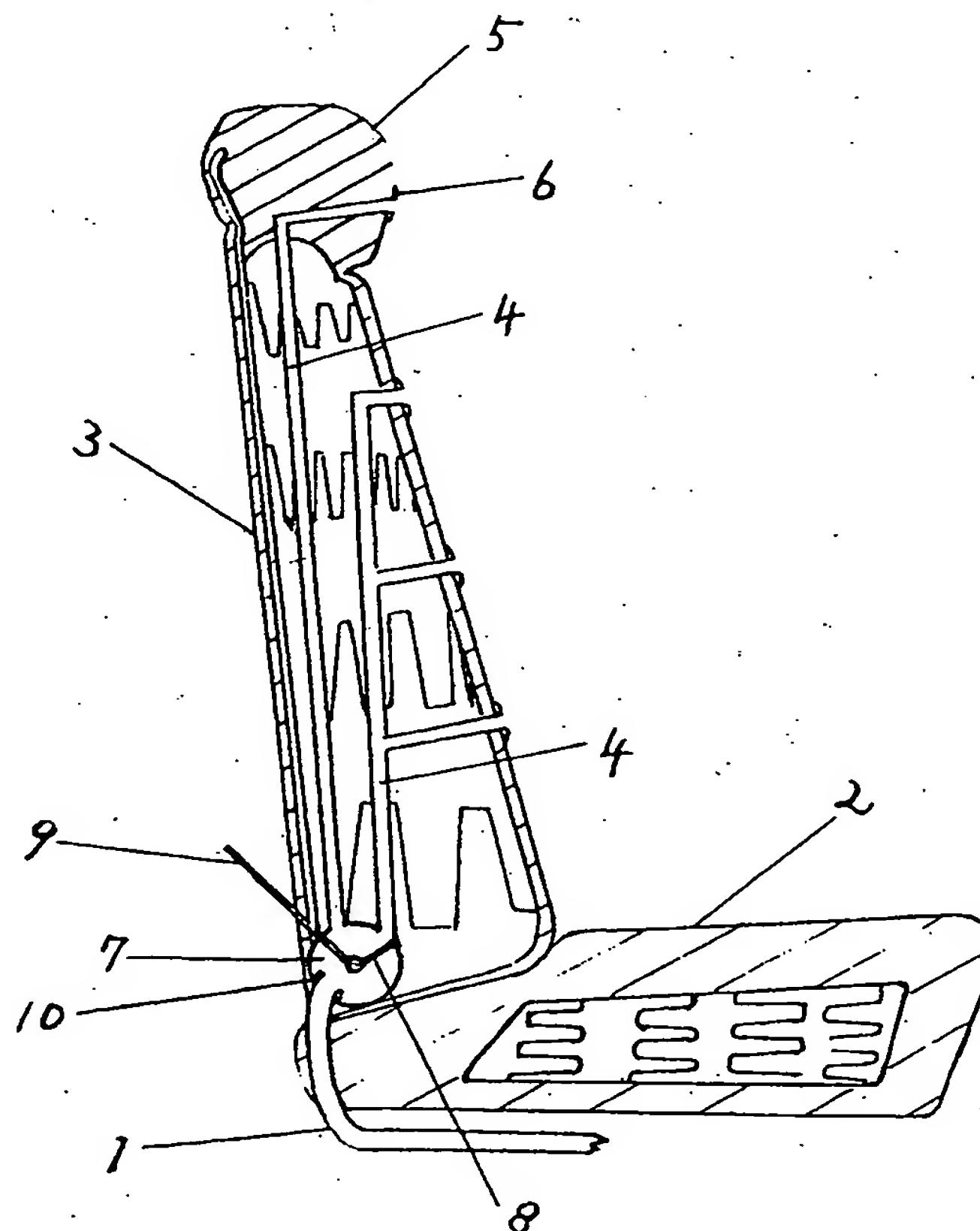
運転手席下方のガイドチューブ1を折曲せしめ座席シートを通貫せしめたる後、背もたれ3の下部において二本のチューブ4に分岐せしめて背もたれ中に立て、二本の中、一方は背もたれの上部から運転手の背筋へかけて更らに二本乃至三本に再分岐せしめて切曲し背もたれの前面に開口せしめてノズルとし、他の一方はヘッドレストの内部まで達せしめたる後、前面に開口せしめてノズルとし、ノズルの開口部分にはいざれも扁平な縁部

を有せしめるものとし、ガイドチューブ1とそれより二本に分岐せるチューブ4との連結部に切換レバー7を装着したる、自動車のクッショニオンにおける涼風、温風を吹きつける背もたれ。

## 図面の簡単な説明

図面は本考案の側面中央縦断面を示すものである。

1……ガイドチューブ、4……ガイドチューブより分岐せられた二本のチューブ、7……切換バー。





(3,000円)

実用新案登録申請

昭和52年12月25日

特許庁長官 船谷博二殿

1、考案の名称

自動車のクッションにおける涼風、湯風を出す装置

2、考案者

実用新案登録出願人と同じ

3、実用新案登録出願人

住 所 三重県北牟婁郡海山町新津1531の4

氏 名 高橋三郎

4、代理人 郵便番号 515

住 所 三重県松阪市殿町1383 電210598-2-2520

氏 名 6544 金理士 今村幸雄

5、添付書類の目録

(1) 明細書	1通
(2) 図面	1通
(3) 願書副本	1通
(4) 委任状	1通

52 174627 /

## 明　　徳　　美

### 1、考案の名

自動車のクツシヨンにおける涼風、涼風を吹きつける背もたれ。

### 2、実用新案登録請求の範囲

運転手席下方のガイドチューブ1を折曲せしめ座席シートを通させしめたるを、背もたれ3の下部において二本のチューブ4に分岐せしめて背もたれ中に立て、二本の中、一方は運転手の背筋へかけてから二本乃至三本に再分岐せしめて彎曲し背もたれの前面に開口せしめてノズルとし、他の一方はヘッドレストの内端まで達せしめたる後、前面には口せしめてノズルとし、ノズルの開口部分にはいずれも水平な溝を有せしめるものとし、ガイドチューブ1とそれより二本に分岐せるチューブ4との連絡部に切削レバーワークを装着したる、自動車のクツシヨンにおける涼風、涼風を吹きつける背もたれ。

### 3、考案の作用を説明

自動車の運転中、運転手の頭より以下

(エ)

だ 21

或は涼風を受ける装置は一時に備へられて居る。然しながら、運転中の疲労を回復し、或は睡眠を整復しその他不快感を何んらを無くしめやらしむるには、むしろ背後より、特に首筋、後頭部等所的に涼風なり涼風たりを、背筋に応じて吹きつけるのが効果的である。本考案は、かかる吹きつけを可能ならしめるクツシヨンの習もたれにかかるものである。

本考案の構成は一般的に使用せられて居る運転手前面の送風装置を利用するものであつて、涼風用として冷凍ベンチレーターのホース、涼風又は涼風用としてけカーモーターのホースに運転手座の下方で接続せしめたる本考案のガイドチューブ1を図面に示す如く上方に折曲せしめ、座席シート2を通過せしめたる後、背もたれ3の下部において二本のチューブに分岐せしめて背もたれ中に立て、その中一方は背もたれの上部即ち運転手の背筋に当たる所から背筋へかけて更に二本乃至三本に再分岐せしめて折曲し、背もたれの前面に開口せしめてノズルとし、他の一方は妙上部

のヘッドレスト5の内部まで達せしめたる後、運転手の後頭部に対応する位置においてその前面に開口せしめてノズルとする。ノズルはその開口部分囲み吹き出し口の周囲に扁平なる縁部6を有せしめ、これによりチューブが暫もたれの内部に接触するのを防ぐものとする。

ガイドチューブ1と、上記の二本のチューブ4との連結部に、切換レバー7を装着し、車の方のチューブへ送風するようバルブの切換を可能ならしめる。切換レバー7は前面に示す通り、バルブ8、ハンドル9、バルブストップ10をもつて構成する。

本考案は、一般に自動車に備へられて居る送風機器を利用するものであるから実際の為の費用の僅少で足ることと共に取付作業も簡めて容易である。一般的の送風機器によつて運転手席全体の温度的条件を良好ならしむることは出来ても、その結果反つて睡魔を飛う場合のあることも亦少しとしない。本考案によつて、各方から最も最も有効な部分へ扇面前に吹きつけると、睡魔を撃退し疲勞

感を取り除く効果は格段に美しいものがある。その他、不愉快を开むらを無くして歓快な運転の継続ならしめる効果も美しい。これ等はすべて、身体の局所的をあんま、マッサージ等が特徴を示すのと同様であつて、局所的を吹きつけによつて得られる効果である。

#### 4、図面の簡単な説明

図面は本実用の背面中央縦断面を示すものである。

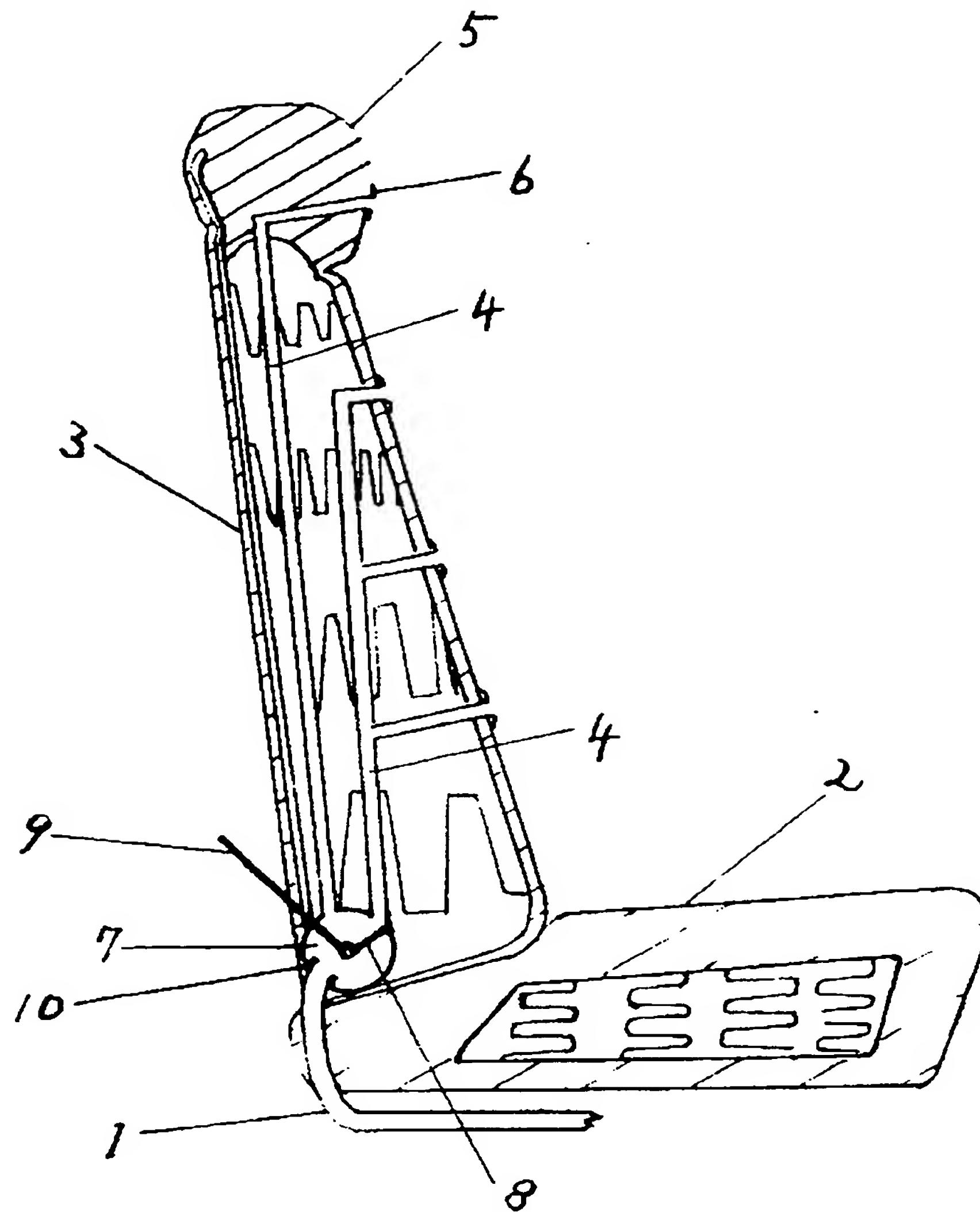
1……ガイドチューブ。4……ガイドチューブより外離せられた二本のチューブ。7……切替レバー。

实用新案登録出願人

高橋 三郎

代理人弁理士

今村 喜雄



99241

实用新案登録出願人 高橋三晴  
代理人弁理士 今村幸雄